

建築環境学科

**令和5年度前期シラバス**

建築士専攻科 1 学年前期

筑波研究学園専門学校

## 学科別教科目（1 学年 前期）

### ◆建築士専攻科

	教 科 名	授業科目名
1	建築計画	建築計画Ⅰ
2	建築計画	建築計画Ⅱ
3	建築法規	建築法規Ⅰ
4	構造法規	建築法規Ⅱ
5	建築構造	構造力学Ⅰ
6	建築構造	構造力学Ⅱ
7	建築構造	一般構造Ⅰ
8	建築構造	一般構造Ⅱ
9	建築施工	建築施工Ⅰ
10	建築施工	建築施工Ⅱ
11	建築設計製図	設計製図演習

【授業科目名】	建築計画 I																																																					
【教科目名】	建築計画	【単位数】	3 単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前 期																																																					
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	7 5 H (5 H/週)																																																			
【授業担当者】	原 智樹 [実務経験：建設会社にて建築物の設計]																																																					
【学 習 目 標】	建築計画について基礎から応用まで幅広く学び、二級建築士学科試験の学科1「計画」で合格点取得を目指す。																																																					
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>気候</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>伝熱結露</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>日照・日射・採光</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>音響</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>色彩、環境工学融合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>空気調和設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>給水設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>排水・衛生設備</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>電気・照明設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>消火防災設備、建築史</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>計画一般</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>住宅</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>商業建築</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>公共建築</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>地域計画、各論融合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	気候	オリエンテーション	2	伝熱結露		3	日照・日射・採光		4	音響		5	色彩、環境工学融合		6	空気調和設備		7	給水設備		8	排水・衛生設備	中間試験	9	電気・照明設備		10	消火防災設備、建築史		11	計画一般		12	住宅		13	商業建築		14	公共建築		15	地域計画、各論融合		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	気候	オリエンテーション																																																				
2	伝熱結露																																																					
3	日照・日射・採光																																																					
4	音響																																																					
5	色彩、環境工学融合																																																					
6	空気調和設備																																																					
7	給水設備																																																					
8	排水・衛生設備	中間試験																																																				
9	電気・照明設備																																																					
10	消火防災設備、建築史																																																					
11	計画一般																																																					
12	住宅																																																					
13	商業建築																																																					
14	公共建築																																																					
15	地域計画、各論融合																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教 科 書】	学科 I テキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参 考 資 料】	「図説 やさしい建築計画」（学芸出版社） 初めての建築計画<住宅・集合住宅・事務所・幼稚園・図書館>（学芸出版社） 図説 建築の歴史 西洋・日本・近代（学芸出版社）																																																					
【留 意 事 項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	建築計画Ⅱ																																																					
【教科目名】	建築計画	【単位数】	1単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H(2H/週)																																																			
【授業担当者】	原 智樹 [実務経験：建設会社にて建築物の設計]																																																					
【学習目標】	建築計画Ⅰで学習した内容を、過去問を繰り返し解くことで確実なものとし、本試験において20点以上の取得を目指す。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>気候</td> <td>リエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>伝熱結露</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>日照・日射・採光</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>音響</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>色彩、環境工学融合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>空気調和設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>給水設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>排水・衛生設備</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>電気・照明設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>消火防災設備、建築史</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>計画一般</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>住宅</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>商業建築</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>公共建築</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>地域計画、各論融合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	気候	リエンテーション	2	伝熱結露		3	日照・日射・採光		4	音響		5	色彩、環境工学融合		6	空気調和設備		7	給水設備		8	排水・衛生設備	中間試験	9	電気・照明設備		10	消火防災設備、建築史		11	計画一般		12	住宅		13	商業建築		14	公共建築		15	地域計画、各論融合		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	気候	リエンテーション																																																				
2	伝熱結露																																																					
3	日照・日射・採光																																																					
4	音響																																																					
5	色彩、環境工学融合																																																					
6	空気調和設備																																																					
7	給水設備																																																					
8	排水・衛生設備	中間試験																																																				
9	電気・照明設備																																																					
10	消火防災設備、建築史																																																					
11	計画一般																																																					
12	住宅																																																					
13	商業建築																																																					
14	公共建築																																																					
15	地域計画、各論融合																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教科書】	学科Ⅰテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参考資料】	「図説 やさしい建築計画」（学芸出版社） 初めての建築計画〈住宅・集合住宅・事務所・幼稚園・図書館〉（学芸出版社） 図説 建築の歴史 西洋・日本・近代（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	建築法規Ⅰ																																																					
【教科目名】	建築法規	【単位数】	3単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1年次	【授業時間数】	75H（5H/週）																																																			
【授業担当者】	野口 成美 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学習目標】	建築法規について基礎から応用まで幅広く学び、二級建築士学科試験の学科Ⅱ「法規」で合格点取得を目指す。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>【総則】用語の定義</td> <td>リエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">面積・高さ等の算定方法、手続き</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>【一般構造等】一般構造・建築設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>【構造強度】構造関係規定の構成・構造方法・構造計算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">【防火関係】耐火構造等・法22条区域内の建築物</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">耐火建築物・防火地域・準防火地域 等</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">内装制限・避難施設</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>【都市計画区域等の制限】道路・壁面線、用途地域</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">容積率・建蔽率・敷地面積等の制限</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td colspan="2">高さの制限、地区・街区等</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>【雑則等】雑則、建築協定・建築審査会・罰則</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>【その他の関係法令】バリアフリー法、耐震改修促進法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">建築士法、都市計画法・住宅関連法令</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">建設業法・消防法・宅地造成等規制法 他</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	【総則】用語の定義	リエンテーション	2	面積・高さ等の算定方法、手続き		3	【一般構造等】一般構造・建築設備		4	【構造強度】構造関係規定の構成・構造方法・構造計算		5	【防火関係】耐火構造等・法22条区域内の建築物		6	耐火建築物・防火地域・準防火地域 等		7	内装制限・避難施設		8	【都市計画区域等の制限】道路・壁面線、用途地域	中間試験	9	容積率・建蔽率・敷地面積等の制限		10	高さの制限、地区・街区等		11	【雑則等】雑則、建築協定・建築審査会・罰則		12	【その他の関係法令】バリアフリー法、耐震改修促進法		13	建築士法、都市計画法・住宅関連法令		14	建設業法・消防法・宅地造成等規制法 他		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	【総則】用語の定義	リエンテーション																																																				
2	面積・高さ等の算定方法、手続き																																																					
3	【一般構造等】一般構造・建築設備																																																					
4	【構造強度】構造関係規定の構成・構造方法・構造計算																																																					
5	【防火関係】耐火構造等・法22条区域内の建築物																																																					
6	耐火建築物・防火地域・準防火地域 等																																																					
7	内装制限・避難施設																																																					
8	【都市計画区域等の制限】道路・壁面線、用途地域	中間試験																																																				
9	容積率・建蔽率・敷地面積等の制限																																																					
10	高さの制限、地区・街区等																																																					
11	【雑則等】雑則、建築協定・建築審査会・罰則																																																					
12	【その他の関係法令】バリアフリー法、耐震改修促進法																																																					
13	建築士法、都市計画法・住宅関連法令																																																					
14	建設業法・消防法・宅地造成等規制法 他																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教科書】	学科Ⅱテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参考資料】	建築基準法関係法令集 各年度版（建築資料研究社） 改訂版「初めての建築法規」（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	建築法規Ⅱ																																																					
【教科目名】	建築法規	【単位数】	1 単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前 期																																																					
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	30H（2H/週）																																																			
【授業担当者】	野口 成美 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学 習 目 標】	建築法規Ⅰで学習した内容を、過去問を繰り返し解くことで確実なものとし、本試験において20点以上の取得を目指す。																																																					
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>【総則】用語の定義</td> <td>リエンション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">面積・高さ等の算定方法、手続き</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">【一般構造等】一般構造・建築設備</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">【構造強度】構造関係規定の構成・構造方法・構造計算</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">【防火関係】耐火構造等・法22条区域内の建築物</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">耐火建築物・防火地域・準防火地域 等</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">内装制限・避難施設</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>【都市計画区域等の制限】道路・壁面線、用途地域</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">容積率・建蔽率・敷地面積等の制限</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td colspan="2">高さの制限、地区・街区等</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td colspan="2">【雑則等】雑則、建築協定・建築審査会・罰則</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td colspan="2">【その他の関係法令】バリアフリー法、耐震改修促進法</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">建築士法、都市計画法・住宅関連法令</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">建設業法・消防法・宅地造成等規制法 他</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	【総則】用語の定義	リエンション	2	面積・高さ等の算定方法、手続き		3	【一般構造等】一般構造・建築設備		4	【構造強度】構造関係規定の構成・構造方法・構造計算		5	【防火関係】耐火構造等・法22条区域内の建築物		6	耐火建築物・防火地域・準防火地域 等		7	内装制限・避難施設		8	【都市計画区域等の制限】道路・壁面線、用途地域	中間試験	9	容積率・建蔽率・敷地面積等の制限		10	高さの制限、地区・街区等		11	【雑則等】雑則、建築協定・建築審査会・罰則		12	【その他の関係法令】バリアフリー法、耐震改修促進法		13	建築士法、都市計画法・住宅関連法令		14	建設業法・消防法・宅地造成等規制法 他		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	【総則】用語の定義	リエンション																																																				
2	面積・高さ等の算定方法、手続き																																																					
3	【一般構造等】一般構造・建築設備																																																					
4	【構造強度】構造関係規定の構成・構造方法・構造計算																																																					
5	【防火関係】耐火構造等・法22条区域内の建築物																																																					
6	耐火建築物・防火地域・準防火地域 等																																																					
7	内装制限・避難施設																																																					
8	【都市計画区域等の制限】道路・壁面線、用途地域	中間試験																																																				
9	容積率・建蔽率・敷地面積等の制限																																																					
10	高さの制限、地区・街区等																																																					
11	【雑則等】雑則、建築協定・建築審査会・罰則																																																					
12	【その他の関係法令】バリアフリー法、耐震改修促進法																																																					
13	建築士法、都市計画法・住宅関連法令																																																					
14	建設業法・消防法・宅地造成等規制法 他																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教 科 書】	学科Ⅱテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参 考 資 料】	建築基準法関係法令集 各年度版（建築資料研究社） 改訂版「初めての建築法規」（学芸出版社）																																																					
【留 意 事 項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	構造力学Ⅰ																																																					
【教科目名】	建築構造	【単位数】	3単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1年次	【授業時間数】	75H（5H/週）																																																			
【授業担当者】	堤 克仁 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学習目標】	建築構造力学について基礎から応用まで幅広く学び、二級建築士学科試験の学科Ⅲ「構造」で合格点取得を目指す。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>構造物と力</td> <td>リエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>静定構造物の応力①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>静定構造物の応力②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>静定トラスの応力①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>静定トラスの応力②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>断面の性質①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>断面の性質②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>応力度と許容応力度①</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>応力度と許容応力度②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>変形と不静定構造物①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>変形と不静定構造物②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>荷重・外力①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>荷重・外力②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>構造設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>総復習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	構造物と力	リエンテーション	2	静定構造物の応力①		3	静定構造物の応力②		4	静定トラスの応力①		5	静定トラスの応力②		6	断面の性質①		7	断面の性質②		8	応力度と許容応力度①	中間試験	9	応力度と許容応力度②		10	変形と不静定構造物①		11	変形と不静定構造物②		12	荷重・外力①		13	荷重・外力②		14	構造設計		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	構造物と力	リエンテーション																																																				
2	静定構造物の応力①																																																					
3	静定構造物の応力②																																																					
4	静定トラスの応力①																																																					
5	静定トラスの応力②																																																					
6	断面の性質①																																																					
7	断面の性質②																																																					
8	応力度と許容応力度①	中間試験																																																				
9	応力度と許容応力度②																																																					
10	変形と不静定構造物①																																																					
11	変形と不静定構造物②																																																					
12	荷重・外力①																																																					
13	荷重・外力②																																																					
14	構造設計																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教科書】	学科Ⅲテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参考資料】	改訂版 図説 やさしい構造力学（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	構造力学Ⅱ																																																					
【教科目名】	建築構造	【単位数】	1 単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前 期																																																					
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	30H（2H/週）																																																			
【授業担当者】	堤 克仁 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学 習 目 標】	構造力学Ⅰで学習した内容を、過去問を繰り返し解くことで確実なものとし、本試験において20点以上の取得を目指す。																																																					
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>構造物と力</td> <td>リエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>静定構造物の応力①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>静定構造物の応力②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>静定トラスの応力①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>静定トラスの応力②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>断面の性質①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>断面の性質②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>応力度と許容応力度①</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>応力度と許容応力度②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>変形と不静定構造物①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>変形と不静定構造物②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>荷重・外力①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>荷重・外力②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>構造設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>総復習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	構造物と力	リエンテーション	2	静定構造物の応力①		3	静定構造物の応力②		4	静定トラスの応力①		5	静定トラスの応力②		6	断面の性質①		7	断面の性質②		8	応力度と許容応力度①	中間試験	9	応力度と許容応力度②		10	変形と不静定構造物①		11	変形と不静定構造物②		12	荷重・外力①		13	荷重・外力②		14	構造設計		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	構造物と力	リエンテーション																																																				
2	静定構造物の応力①																																																					
3	静定構造物の応力②																																																					
4	静定トラスの応力①																																																					
5	静定トラスの応力②																																																					
6	断面の性質①																																																					
7	断面の性質②																																																					
8	応力度と許容応力度①	中間試験																																																				
9	応力度と許容応力度②																																																					
10	変形と不静定構造物①																																																					
11	変形と不静定構造物②																																																					
12	荷重・外力①																																																					
13	荷重・外力②																																																					
14	構造設計																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教科書】	学科Ⅲテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参考資料】	改訂版 図説 やさしい構造力学（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	一般構造 I																																				
【教科目名】	建築構造	【単位数】	3 単位																																		
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																		
【学習時期】	前 期																																				
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	7 5 H (5 H/週)																																		
【授業担当者】	中野 大希 [実務経験：建設会社にて建築物の設計・施工監理]																																				
【学 習 目 標】	建築一般構造について基礎から応用まで幅広く学び、二級建築士学科試験の学科Ⅲ「構造」で合格点取得を目指す。																																				
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>【地盤・基礎構造】地盤及び基礎構造 オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>【木構造】木材・木質系材料</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>構造設計・木構造（耐力壁）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>各部構造、接合法</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>木構造融合、枠組み壁工法</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>【鉄筋コンクリート構造】セメント・骨材・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>構造設計</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>各部の設計 中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ひび割れ・その他</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>【鋼構造】鋼材・構造設計</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>鉄骨構造・接合</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>【その他の構造】壁式鉄筋コンクリート構造</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>補強コンクリートブロック造</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>【建築材料】ガラス、材料融合その他</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容	1	【地盤・基礎構造】地盤及び基礎構造 オリエンテーション	2	【木構造】木材・木質系材料	3	構造設計・木構造（耐力壁）	4	各部構造、接合法	5	木構造融合、枠組み壁工法	6	【鉄筋コンクリート構造】セメント・骨材・コンクリート	7	構造設計	8	各部の設計 中間試験	9	ひび割れ・その他	10	【鋼構造】鋼材・構造設計	11	鉄骨構造・接合	12	【その他の構造】壁式鉄筋コンクリート構造	13	補強コンクリートブロック造	14	【建築材料】ガラス、材料融合その他	15	総復習	16	期末試験
回数	授業内容																																				
1	【地盤・基礎構造】地盤及び基礎構造 オリエンテーション																																				
2	【木構造】木材・木質系材料																																				
3	構造設計・木構造（耐力壁）																																				
4	各部構造、接合法																																				
5	木構造融合、枠組み壁工法																																				
6	【鉄筋コンクリート構造】セメント・骨材・コンクリート																																				
7	構造設計																																				
8	各部の設計 中間試験																																				
9	ひび割れ・その他																																				
10	【鋼構造】鋼材・構造設計																																				
11	鉄骨構造・接合																																				
12	【その他の構造】壁式鉄筋コンクリート構造																																				
13	補強コンクリートブロック造																																				
14	【建築材料】ガラス、材料融合その他																																				
15	総復習																																				
16	期末試験																																				
【資格との関連】	一級・二級建築士																																				
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																				
【教科書】	学科Ⅲテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																				
【参考資料】	初めての建築一般構造（学芸出版社）																																				
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																				

【授業科目名】	一般構造Ⅱ																																				
【教科目名】	建築構造	【単位数】	1単位																																		
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																		
【学習時期】	前期																																				
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H(2H/週)																																		
【授業担当者】	中野 大希 [実務経験：建設会社にて建築物の設計・施工監理]																																				
【学習目標】	一般構造Ⅰで学習した内容を、過去問を繰り返し解くことで確実なものとし、本試験において20点以上の取得を目指す。																																				
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>【地盤・基礎構造】地盤及び基礎構造 オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>【木構造】木材・木質系材料</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>構造設計・木構造(耐力壁)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>各部構造、接合法</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>木構造融合、枠組み壁工法</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>【鉄筋コンクリート構造】セメント・骨材・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>構造設計</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>各部の設計 中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ひび割れ・その他</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>【鋼構造】鋼材・構造設計</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>鉄骨構造・接合</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>【その他の構造】壁式鉄筋コンクリート構造</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>補強コンクリートブロック造</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>【建築材料】ガラス、材料融合その他</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容	1	【地盤・基礎構造】地盤及び基礎構造 オリエンテーション	2	【木構造】木材・木質系材料	3	構造設計・木構造(耐力壁)	4	各部構造、接合法	5	木構造融合、枠組み壁工法	6	【鉄筋コンクリート構造】セメント・骨材・コンクリート	7	構造設計	8	各部の設計 中間試験	9	ひび割れ・その他	10	【鋼構造】鋼材・構造設計	11	鉄骨構造・接合	12	【その他の構造】壁式鉄筋コンクリート構造	13	補強コンクリートブロック造	14	【建築材料】ガラス、材料融合その他	15	総復習	16	期末試験
回数	授業内容																																				
1	【地盤・基礎構造】地盤及び基礎構造 オリエンテーション																																				
2	【木構造】木材・木質系材料																																				
3	構造設計・木構造(耐力壁)																																				
4	各部構造、接合法																																				
5	木構造融合、枠組み壁工法																																				
6	【鉄筋コンクリート構造】セメント・骨材・コンクリート																																				
7	構造設計																																				
8	各部の設計 中間試験																																				
9	ひび割れ・その他																																				
10	【鋼構造】鋼材・構造設計																																				
11	鉄骨構造・接合																																				
12	【その他の構造】壁式鉄筋コンクリート構造																																				
13	補強コンクリートブロック造																																				
14	【建築材料】ガラス、材料融合その他																																				
15	総復習																																				
16	期末試験																																				
【資格との関連】	一級・二級建築士																																				
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験(日建学院)を利用します。																																				
【教科書】	学科Ⅲテキスト・問題集(建築資料研究社・日建学院)																																				
【参考資料】	初めての建築一般構造(学芸出版社)																																				
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																				

【授業科目名】	建築施工 I																																																					
【教科目名】	建築施工	【単位数】	3 単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前 期																																																					
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	7 5 H (5 H/週)																																																			
【授業担当者】	大野 克典 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学 習 目 標】	建築施工について基礎から応用まで幅広く学び、二級建築士学科試験の学科IV「施工」で合格点取得を目指す。																																																					
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>工事契約</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">工事監理・施工業務</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">地盤調査・測量</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">仮設工事・土工事・基礎地業工事</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">鉄筋コンクリート工事①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">鉄筋コンクリート工事②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">鉄骨工事・コンクリートブロック工事・外壁パネル工事</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>木工事・防水・屋根工事</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">左官工事・タイル・張石工事・塗装工事</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td colspan="2">建具・ガラス工事</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td colspan="2">内装・断熱工事・改修工事</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td colspan="2">設備工事</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">用語・機械</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">積算</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	工事契約	オリエンテーション	2	工事監理・施工業務		3	地盤調査・測量		4	仮設工事・土工事・基礎地業工事		5	鉄筋コンクリート工事①		6	鉄筋コンクリート工事②		7	鉄骨工事・コンクリートブロック工事・外壁パネル工事		8	木工事・防水・屋根工事	中間試験	9	左官工事・タイル・張石工事・塗装工事		10	建具・ガラス工事		11	内装・断熱工事・改修工事		12	設備工事		13	用語・機械		14	積算		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	工事契約	オリエンテーション																																																				
2	工事監理・施工業務																																																					
3	地盤調査・測量																																																					
4	仮設工事・土工事・基礎地業工事																																																					
5	鉄筋コンクリート工事①																																																					
6	鉄筋コンクリート工事②																																																					
7	鉄骨工事・コンクリートブロック工事・外壁パネル工事																																																					
8	木工事・防水・屋根工事	中間試験																																																				
9	左官工事・タイル・張石工事・塗装工事																																																					
10	建具・ガラス工事																																																					
11	内装・断熱工事・改修工事																																																					
12	設備工事																																																					
13	用語・機械																																																					
14	積算																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教科書】	学科IVテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参考資料】	初めての建築施工（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	建築施工Ⅱ																																																					
【教科目名】	建築施工	【単位数】	1単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H(2H/週)																																																			
【授業担当者】	大野 克典 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学習目標】	建築施工Ⅰで学習した内容を、過去問を繰り返し解くことで確実なものとし、本試験において20点以上の取得を目指す。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>工事契約</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">工事監理・施工業務</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">地盤調査・測量</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">仮設工事・土工事・基礎地業工事</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">鉄筋コンクリート工事①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">鉄筋コンクリート工事②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">鉄骨工事・コンクリートブロック工事・外壁パネル工事</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>木工事・防水・屋根工事</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">左官工事・タイル・張石工事・塗装工事</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td colspan="2">建具・ガラス工事</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td colspan="2">内装・断熱工事・改修工事</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td colspan="2">設備工事</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">用語・機械</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">積算</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	工事契約	オリエンテーション	2	工事監理・施工業務		3	地盤調査・測量		4	仮設工事・土工事・基礎地業工事		5	鉄筋コンクリート工事①		6	鉄筋コンクリート工事②		7	鉄骨工事・コンクリートブロック工事・外壁パネル工事		8	木工事・防水・屋根工事	中間試験	9	左官工事・タイル・張石工事・塗装工事		10	建具・ガラス工事		11	内装・断熱工事・改修工事		12	設備工事		13	用語・機械		14	積算		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	工事契約	オリエンテーション																																																				
2	工事監理・施工業務																																																					
3	地盤調査・測量																																																					
4	仮設工事・土工事・基礎地業工事																																																					
5	鉄筋コンクリート工事①																																																					
6	鉄筋コンクリート工事②																																																					
7	鉄骨工事・コンクリートブロック工事・外壁パネル工事																																																					
8	木工事・防水・屋根工事	中間試験																																																				
9	左官工事・タイル・張石工事・塗装工事																																																					
10	建具・ガラス工事																																																					
11	内装・断熱工事・改修工事																																																					
12	設備工事																																																					
13	用語・機械																																																					
14	積算																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は全国模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教科書】	学科Ⅳテキスト・問題集（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参考資料】	初めての建築施工（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	高得点を取るためには、過去問を何度も繰り返し解くことが重要です。解答の解説もしっかりと読んで周辺知識も習得し、新規問題への対策にも繋げていくようにして下さい。例年25問出題され、合格点は13点以上とされています																																																					

【授業科目名】	建築設計製図																																																					
【教科目名】	建築設計製図	【単位数】	7 単位																																																			
【所属学科名】	建築環境学科	【学科名】	建築士専攻科																																																			
【学習時期】	前 期																																																					
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	1 0 5 H ( 7 H / 週)																																																			
【授業担当者】	野口 成美 [実務経験：設計事務所にて建築物の設計] 原 智樹 [実務経験：建設会社にて建築物の設計] 堤 克仁 [実務経験：建築設計事務所にて建築物の設計]																																																					
【学 習 目 標】	建築設計図面制作における、諸条件の読解、エスキス、作図などについて基礎から応用まで幅広く学び、二級建築士製図試験で合格点取得を目指す。																																																					
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>製図試験概要説明・対策について</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">製図試験過去問トレース 1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">製図試験過去問トレース 2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">製図試験過去問トレース 3</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">エスキスの手法と解説</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">自主設計 1</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">自主設計 2</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>自主設計 3</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">自主設計 4</td> </tr> <tr> <td>1 0</td> <td colspan="2">自主設計 5</td> </tr> <tr> <td>1 1</td> <td colspan="2">自主設計 6</td> </tr> <tr> <td>1 2</td> <td colspan="2">自主設計 7</td> </tr> <tr> <td>1 3</td> <td colspan="2">自主設計 8</td> </tr> <tr> <td>1 4</td> <td colspan="2">自主設計 9</td> </tr> <tr> <td>1 5</td> <td colspan="2">自主設計 1 0</td> </tr> <tr> <td>1 6</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	製図試験概要説明・対策について	オリエンテーション	2	製図試験過去問トレース 1		3	製図試験過去問トレース 2		4	製図試験過去問トレース 3		5	エスキスの手法と解説		6	自主設計 1		7	自主設計 2		8	自主設計 3	中間試験	9	自主設計 4		1 0	自主設計 5		1 1	自主設計 6		1 2	自主設計 7		1 3	自主設計 8		1 4	自主設計 9		1 5	自主設計 1 0		1 6	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	製図試験概要説明・対策について	オリエンテーション																																																				
2	製図試験過去問トレース 1																																																					
3	製図試験過去問トレース 2																																																					
4	製図試験過去問トレース 3																																																					
5	エスキスの手法と解説																																																					
6	自主設計 1																																																					
7	自主設計 2																																																					
8	自主設計 3	中間試験																																																				
9	自主設計 4																																																					
1 0	自主設計 5																																																					
1 1	自主設計 6																																																					
1 2	自主設計 7																																																					
1 3	自主設計 8																																																					
1 4	自主設計 9																																																					
1 5	自主設計 1 0																																																					
1 6	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。中間・期末試験は模擬試験（日建学院）を利用します。																																																					
【教 科 書】	製図テキスト（建築資料研究社・日建学院）																																																					
【参 考 資 料】	新しい建築の製図（学芸出版社） 新装版 初めての建築製図（学芸出版社） 必携建築資料																																																					
【留 意 事 項】	製図試験に合格するためには、諸条件をしっかりと把握し、ミスなく図面に表現すること、そして5時間半以内ですべて書ききることが必須となります。製図はすぐには力がつきません。早い段階から意識して繰り返し問題を解くことが重要です。また、必ず毎回自分の図面の検証を行うように。																																																					